



様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成 <u>23</u> 年 <u>3</u> 月 <u>11</u> 日 (第 <u>3</u> 報) 発信時刻 _____ 時 _____ 分 (第 <u>15</u> 条- <u>3</u> 報)	
経済産業大臣, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿 通報者名 <u>福島第一原子力発電所長 吉田昌郎</u> 連絡先 (原子力防災管理者) <u>0240-32-2101 (代)</u> (_____)	
特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。	
原子力事業所の名称及び場所	名称: 東京電力株式会社 福島第一原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 場所: 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所	福島第一原子力発電所 第 <u>1</u> 号炉
特定事象の発生時刻	平成 <u>23</u> 年 <u>3</u> 月 <u>11</u> 日 <u>17</u> 時 <u>07</u> 分 (24時間表示)
発生した特定事象の概要	特定事象の種類 <u>6) 非常時対応関係維持不能</u> 原子力緊急事態に該当 (<input checked="" type="checkbox"/> する, <input type="checkbox"/> しない)
	想定される原因 <input type="checkbox"/> 特定 <input type="checkbox"/> 調査中
	検出された放射線量の状況, 検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等 <u>本1号機については再び原子炉冷却の監視がとれず、燃料破砕の恐れがあるため、念のため、原電法15条に該当するを判断しました。</u>
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 _____ 時 _____ 分) 被ばく者の状況 <input checked="" type="checkbox"/> 確認中 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 被ばく者 _____ 名 要救助者 _____ 名 汚染拡大の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有: <u>確認中</u>
	気象情報 (確認時刻 _____ 時 _____ 分) ・天候 : _____ ・風向 : 方位 _____ <u>確認中</u> ・風速 : _____ m/s ・大気安定度 : _____
	周辺環境への影響 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有: <u>確認中</u>
	応急措置
	_____ _____ _____